

国立病院機構 福山医療センター レジメン登録・管理表

レジメン名称	子宮頸癌 PTX+Topotecan(ハイカムチン) BEV療法
疾患名	子宮頸癌
診療科名	婦人科
登録医師名	山本 暖

臨床区分

- ☒ 日常診療
☐ 単施設自主研究
☐ 他施設自主研究
☐ 市販後臨床研究
☐ 治験

抗癌剤適応分類

- ☒ 進行・再発化学療法
☐ 術後化学療法
☐ 術前化学療法
☐ 局所療法
☐ その他

登録日	2018年3月28日
1クール期間	21日
実施回数	/回

Rp	薬品名称	標準投与量	単位	投与方法	ルート	投与時間	投与日								注意コメント		
							day1	day2	day3	—	—	—	—	—		—	
1	レスタミンコーワ錠10mg	5	錠				●										パクリタキセル投与開始30分前までに内服
2	生理食塩液	100	mL	点滴静注	メイン		●										血管確保用 ※開始から終了までECGモニターを装着すること
3	生理食塩液	100	mL	点滴静注	メイン			●	●								血管確保用
4	生理食塩液	100	mL	点滴静注	メイン	15min	●										レスタミンと同時投与（レスタミン内服不可患者には医師に確認）
	デキサート注射液 6.6mg	3	瓶														
	ファモチジン注射液20mg	1	管														
5	グラニセトン点滴静注液3mgバック	1	袋	点滴静注	メイン	30min	●										
6	生理食塩液	100	mL	点滴静注	メイン	15min			●	●							
	デキサート注射液 6.6mg	1	瓶														
7	生理食塩液	500	mL	点滴静注	メイン	180min	●										フィルター付き点滴セット使用
	パクリタキセル注	175	mg/m2														
8	生理食塩液	100	mL	点滴静注	メイン	30min	●		●	●							
	ハイカムチン注射用	0.75	mg/m2														
9	生理食塩液	100	mL	点滴静注	メイン	90min	●										初回90min、初回の忍容性が良好であれば 2回目60min、2回目の忍容性が良好であれば 3回目以降30min
	アバスチン点滴静注用	15	mg/kg														

備考欄

最大体表面積＝2m²とする

減量・中止基準

パクリタキセル：1段階減量140mg/m² 2段階減量 105mg/m²
 ハイカムチン: T-Bil<2=100%、2.1~3.0=50%、>3=25%
 その他の減量については添付文書参照
 アバスチン：添付文書、適性使用ガイドに準じる

文献

Bevacizumab for advanced cervical cancer : patient-reported outcomes of a randomised , phase 3 trial(GOG-240)